

## 計画的な漁業・養殖業を支える漁場環境の把握

回遊性魚類の来遊時期などの予測やホタテガイ養殖管理などのために、青森県周辺の沿岸・沖合海域や県内の主な湖で水温や塩分などの環境調査を行っています。

### 要約

### 研究成果の概要

#### 1. 背景・目的

本県周辺海域（陸奥湾、日本海、太平洋）の水温などの特徴や長期的な傾向を把握し、得られた情報を漁業者等に提供しています。また、陸奥湾、小川原湖、十三湖の漁場環境の変化を監視しています。

#### 2. 内容

- ここ数年の陸奥湾の水温は、夏から秋にかけて高めの傾向がみられました。特に平成22年の夏秋は極めて高い水温となり、ホタテガイ養殖に支障が出ました。
- 日本海及び太平洋では秋から冬にかけて、小川原湖や十三湖では夏を中心に水温が高めの傾向がみられました。

#### 3. 活用等

- 回遊魚の来遊時期を予測する資料として利用できます。
- ホタテガイの養殖管理に役立ちます。
- 漁場環境の把握により、漁場の改善につながります。



写真1 外海での海洋観測



写真2 ブイロボット  
(陸奥湾)



写真3 環境調査  
(小川原湖)

### 関連情報

- これらの観測結果は当所のホームページ (<http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184>) で、ウオダス（漁海況速報）、陸奥湾海況情報などとして情報提供をしています。
- 水温などのリアルタイム配信のほか、各地の関連トピックなど、青森県の海に関する総合的な情報を提供している「海の総合サイト海ナビ@あもり」も参考にしてください。

水産総合研究所 漁場環境部 Tel. 017-755-2155 E-mail [sui\\_souken@aomori-itc.or.jp](mailto:sui_souken@aomori-itc.or.jp)  
 内水面研究所 調査研究部 Tel. 0176-23-2405 E-mail [sui\\_naisui@aomori-itc.or.jp](mailto:sui_naisui@aomori-itc.or.jp)